

一般社団法人日本コンクリート診断士会
第28-4回理事会議事録

1. 日時：平成28年5月24日（火）11:30～13:20

2. 開催場所：相互半蔵門ビル地下1階 アイニンファンファン会議室

3. 議題

- (1) JCD 第7回定時社員総会の進め方と役割分担について
- (2) 各部会の今年度業務計画
- (3) 各地区診断士会の連携，交流対策について
- (4) 各地区診断士会から行事等案内
- (5) その他

4. 資料

- (1) JCD平成28年度第7-4回理事会議事次第
- (2) 第7回JCD定時総会時間予定・役割分担（案）
- (3) 平成28年度定時社員総会資料

5. 出席者

理事：林会長，佐藤副会長，石川理事，原田理事（以上企画部会），奥田理事，奥村理事，米倉理事（以上技術部会），名倉理事，日堂理事，岸川理事（以上広報部会），奈良理事，田澤理事（途中退席）（以上会員部会），井田理事，竹内理事（以上財務部会），毎田理事（事務局），田畑監事

オブザーバー：本田（新潟：監事候補），大和（福岡：理事候補），森（富山），西脇（宮城），後藤（大分），高井（京滋），木村幹事 以上23名

欠席理事等：小野副会長，岡崎理事，細谷理事候補

6. 議事

理事会の開始に当たり議長を会長に選出した。以後，会長が議長となり議事を進めた。その後，新任予定の理事他の自己紹介がなされた。

6.1 第7回定時社員総会の進め方と役割分担について

- ① 事務局長より，約70%の委任状が提出された旨の報告がなされ，各地区の会事務局へのお礼を述べた。
- ② 資料（2）に基づき総会時の役割を確認した結果，下記の確認を行った。
 - ・ 総合司会は，奥田理事が行う。
 - ・ 1号議案および2号議案の各部会報告は下記の理事が行う。
企画：石川，技術：奥村，総務（財務）：井田，広報：名倉，会員：奈良，事務局：毎田
 - ・ 1号議案の収支報告は井田理事，監査報告は，田畑監事が行う。
 - ・ 2号議案の財政および収支計画の説明は，竹内理事が行う。
 - ・ 3号議案の細則改定の説明は竹内理事が行う。
 - ・ 4号議案の理事・監事の改選については，田沢理事が行う。

- ・ 報告事項は、峰松幹事が行う。
- ・ 討論会第1部の地区の会の報告は、各地区4分以内で行う。
- ・ 同上第2部の報告は、各地区7分以内で行う。

③今回の交流会について、参加者多数につき、会場の都合により2会場で行うことにしたと事務局より説明があった。なお、第一会場のホテルは52名、第二会場は17名の定員である。会場の都合で、乾杯のみとしスピーチはなしとする旨追加の説明があった。

6.2 各部会の27年度報告および28年度業務計画

6.2-1 企画部会

資料3に基づき石川理事より企画部会報告があり、この中で下記の発言があった。

- ①今年度の部会長会議は昨年同様に2回行うのか？
⇒部会としては2回の予定であると答えた。

6.2-2 総務（財務）部会

資料3に基づき井田理事より総務（財務）部会報告があった。

6.2-3 技術部会

資料3に基づき奥村理事より下記の報告および発言があった。

- ①国交省の民間資格の登録の件
②①に伴い、コンクリート診断士技術力向上研修会の開催をしたい。各地区の会での技術研修でコンクリート構造や鋼橋などについても取り上げるなど工夫が必要である。
③今年度の業務体験発表会は東京で開催 11 月末頃を計画する予定である。詳細については今後部会で検討する。
④見学会を希望するのならば検討する。

6.2-4 広報部会（かわら版発行その他）

資料3に基づき名倉理事から下記の報告があった。

- ①27年度と同じ計画で28年度も実施したい。
②メールかわら版を27年度と同様に4回/年発行を目指したい。メールかわら版は個人会員へ直接事務局から送信することにより会との結びつきを深めるようにしている。
② HP のリニューアルを5月末に予定している。
③ 公官庁への PR は27年度はできなかった。28年度は国交省の資格認定を踏まえて活動していきたい。とくに、県・市町への PR を行いたい。

6.2-5 会員部会

資料3に基づき奈良理事から下記の報告および発言があった。

- ①熊本コンクリート診断士会が入会申し込みをしてきた。
②大阪・兵庫地区でもコンクリート診断士会を設立したいとの話がある。

③奈良県コンクリート診断士会は動きがない。

6.2-6 事務局

資料 3 に基づき毎田事務局長から下記の報告があった。

- ①事務局業務は、慣れもあり効率的に行えるようになってきた。
- ②知名度が上がり、いろいろな問い合わせの増加やこれに伴い雑用が増えてきた。
- ③BCP を考えた対応をしている。
- ④セキュリティの観点から情報漏れがないように注意しながら業務を行っている。

6.2-7 その他

特になし。

6.3 討論会について

- ・地区の取組や課題を共有することを目的とし、診断士のこれからのあり方について討論していきたい。

6.4 各地区診断士会の連携、交流対策について

特筆すべき事項はなし。

6.5 各地区診断士会から行事等案内

- ①事務局では、申し入れがあれば対応しているので、是非活用して欲しい。
- ③ 記に対して下記の発言があった。
 - ・静岡コンクリート診断士会では、6/24 に設立 10 周年行事を計画している。
 - ・石川県コンクリート診断士会では、11 月末頃に設立 10 周年行事を計画している。
 - ・大分県コンクリート診断士会では、10/7 に設立 10 周年行事を計画している。

6.6 業務体験発表会の講演集の発行について

- ・毎田事務局長より講演集の発行をそろそろ検討したらどうかとの提案を行った。
- ・本件は、技術部会で検討することとなった。

6.7 総会時の委任状代理人について

総会時の委任状について、現状では「議長」に委任する、となっている。これに対して、地区の会の会長に委任したいとの要望がある、との説明を事務局長から行った。この件について討議した結果、来年度から下記の要領で委任状を出すことになった。

- ・「〇〇に委任する」として、〇〇が欠席した場合には、「議長に委任する」との文言を入れ、委任者欄が無記名の場合は、「議長に委任する」との文言を追加する。
- ・法人として問題ないかどうかについて確認する。これらについては総務部会と調整する。

6.8 その他

6.8-1 メーリングリストについて

メーリングリストでは回答者のアドレスは参加者間で公開されること、意見のまとめを誰が行うのか？などについて討議し、下記の発言があった。

- ・回答者のアドレスが開示されることは問題ない。
- ・メーリングリストでは、登録したアドレスからしか発信できない仕組みにすることができる。

討議の結果、

- ・メール理事会は、メーリングリストにより行う。
- ・不在等でメールを確認できない場合があるので、地区の会の事務局へも送って欲しい、との要望があった。⇒送付先の追加について希望をとることとなった。
- ・富山県、宮城県コンクリート診断士会にも送付する。

6.8-2 かわら版他

- ①「JCDに個人会員としての入会に対するメリット」について宮城県コンクリート診断士会から聞きたいとの要望があったと事務局長から発言があった。
- ②メールかわら版の1p目の記事の執筆を持ち回りにできないかとの発言があり、討議の結果、広報部会で検討することとなった。

文責：木村（事務局）